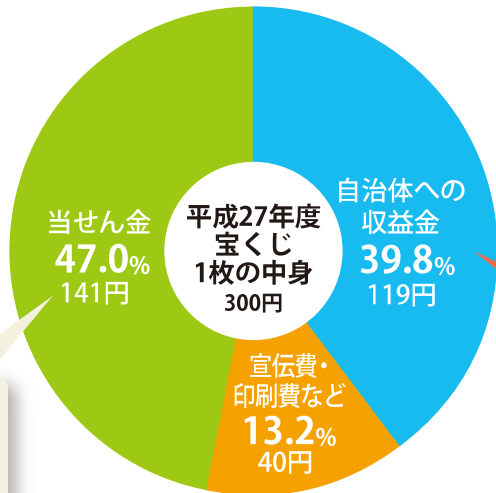


知っていますか？

これも市の事業なんです。

宝くじの購入は川崎市内で



宝くじは、都道府県、川崎市を含む政令指定都市が共同で販売しており、各自治体の売上げに応じて収益金が配分されます。

例えば300円の宝くじを買ったとしたら、そのうちの約141円は当たった人に支払われます。



川崎市 宝くじ

<http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/47-4-2-0-0-0-0-0-0.html>

平成29年度宝くじ収益金を使う主な事業

- 予防接種の実施
 - がん検診の実施
 - 道路の維持補修
 - 小児医療費の助成
 - 妊婦の健康診断
 - 公園施設の改修
 - 資源物の分別収集
 - 芸術文化の振興
- など

競馬・競輪事業の収益は皆さんの身近な暮らしに役立っています

競馬・競輪事業の収益金の一部は、義務教育施設の整備等に使われており、皆さんの身近な暮らしに役立っています。



競輪事業
1億3千万円



競馬事業
1億2千万円



平成29年度
義務教育施設整備事業に充てられる収益金
2億5千万円